

# 町勢が2連覇を達成

## ★第31回全国スポーツ少年団ホッケー交流大会 ★第39回全日本中学生ホッケー選手権大会



8月に開かれた第31回全国スポーツ少年団ホッケー交流大会の男子の部では常磐ホッケースポーツ少年団が、第39回全日本中学生ホッケー選手権大会の男子の部では朝日中学校がそれぞれ優勝を果たし、越前町のチームが2年連続で日本一の栄冠を勝ち取りました。

また、丹生高校男子ホッケー部が、インターハイで40年ぶりの準優勝を果たすなど、今年の夏は素晴らしい成績のラッシュとなりました。



▲第31回全国スポ少男子決勝、PS戦で優勝を決め喜び常磐スポ少の選手たち

### 常磐ホッケースポーツ少年団 悲願の初優勝!!

8月7日から10日まで、滋賀県立伊吹運動場(滋賀県米原市)で開かれた大会には、町内から朝日・常磐・糸生・Echizen H.O.M.E.Sの各ホッケースポーツ少年団の男女それぞれ8チームが参加しました。

全国から男子、女子それぞれ25チームが参加し、男子の部では、町内の4チームすべてが決勝トーナメントに進出しました。準決勝には朝日と常磐が進み、常磐はPS戦を勝ち取り3年ぶりとなる決勝進出を決めました。

朝日は地元の山東(滋賀県)に1点差で惜敗し3位となりましたが、常磐に優勝の夢を託しました。決勝では、前半リードされるも最後まであきらめないプレーで同点とし延長戦へ。延長戦でも決着がつかずPS戦へ入りましたが、1球1球に思いを込め5対4で優勝を勝ち取りました。

常磐は悲願の初優勝となり、指導者や選手は抱き合って優勝の喜びを分かち合いました。また、女子の部では、朝日のみが決勝トーナメントへ進ん



▲「優勝」という最高の思い出を勝ち取った常磐ホッケースポーツ少年団

だものの2回戦で涙をのみ、常磐も予選リーグ敗退となりましたが、その後に行われたフレンドリートーナメントで優勝し雪辱を果たしました。

### 【成績】※決勝トーナメントのみ

- ◎男子の部
  - 【1回戦】常磐1-0糸生
  - E・H1-2久保(若手)
  - 【2回戦】朝日4-0津沢(富山)
  - 常磐2-1今市第三(栃木)
  - 朝日1-0久保
  - 【準決勝】常磐1-1PS2-1春照(滋賀)
  - 朝日1-2山東(滋賀)
  - 【決勝】常磐2-2(PS)5-4山東
- ◎女子の部
  - 【1回戦】朝日1-0春照(滋賀)
  - 【2回戦】朝日3-4各務原(岐阜)

### 朝日中学校男子が優勝に輝く

8月14日から17日まで、福井県立ホッケー場と越前町ホッケー場で開かれた大会には、全国の予選を勝ち上がった、男女それぞれ32チームが参加しました。

14日の開会式には、選手約800人が参加し壮大なものとなり(財)日本オリンピック委員会から福井烈さん(JOC理事)と立花美哉さん(シンクロナイズドスイミングメダリスト)も出席し、「スポーツに打ち込むこと、夢を自らつかむためには強い気持ちが必要だと分かりやすく話されました。最後に朝日中学校男子ホッケー部主将の宮崎俊哉さんが全力プレーを目指すという力強い選手宣誓を行いました。



▲講話する立花さん。メダルにも触れることができました。

▲選手宣誓を行う宮崎さん(左)。



▲男子決勝・伊吹山(滋賀)戦で相手ゴールに攻め込む高田知樹選手(朝日中3年)

15日から始まった予選リーグでは、朝日男子・女子ともに3戦全勝で決勝トーナメントへ進出しました。しかし、予選の快進撃とは異なり緊張からか思うように動けない選手たちでしたが、監督や仲間の選手たち、応援席からの声援でピンチを脱出し準決勝へ。男子は彦根南(滋賀)との試合となり、前半リードされるものの後半に怒涛の反撃で勝利し、決勝の伊吹山(滋賀)戦でも勢いそのままに優勝を果たしました。

女子は郡山南(奈良)との試合となり、思うように点数が入らず選手たちに焦りも見える展開で、前半を同点で折り返すものの後半に突き放され惜しくも3位に終わりました。

男子、女子ともに越前町での開催となった全国大会に今まで練習してきた成果を十分に発揮した様子で、閉会式後には最高の笑顔を見せていました。



▲最高の笑顔を見せる朝日中学校の選手たち

- 【成績】※決勝トーナメントのみ
- ◎男子の部
  - 【1回戦】朝日6-3蟹谷(富山)
  - 【2回戦】朝日6-0大谷(富山)
  - 【準決勝】朝日3-2彦根南(滋賀)
  - 【決勝】朝日7-1伊吹山(滋賀)
- ◎女子の部
  - 【1回戦】朝日2-1豊岡(栃木)
  - 【2回戦】朝日5-1各務原中央(岐阜)
  - 【準決勝】朝日1-3郡山南(奈良)
  - ◎最優秀選手(JOCカップ)
  - 宮崎俊哉(朝日中3年)

### 丹生高校男子40年ぶり準優勝

8月7日から11日まで、親里ホッケー場(奈良)で開かれた平成21年度



### スポ少・中学校・高校 入賞を報告

8月19日、役場でホッケー全国大会の入賞報告会が開かれました。各選手への報告に対し、関町長は「越前町で何か日本一になれるものはと考えると、ホッケー競技環境を整えてきた。素晴らしい成績で大変喜ばしいこと」と賛辞をおくりました。